



乳がんの患者さんは増え続けています。社会の意識が高まる一方、乳腺・乳房専用のレントゲン撮影装置「マンモグラフィー」は、乳房を挟みながら圧迫して撮影するため、検査に抵抗を感じる方もいるでしょう。

圧迫痛や写真の精度は技師の技術に左右されますが。中日病院では、マンモを担当するのは女性の技師だけ。「痛かったから来年は受けない」とならないよう、技師の意識

が、検査に抵抗を感じるため、検査に抵抗を感じるた

め、検査に抵抗を感じるため、検査に抵抗を感じるた

め、検査に抵抗を感じるため、検査に抵抗を感じるた

中日病院 名古屋市中区丸の内
3の12の3。中日病院
|| 052 (961) 24
9 1



上下左右から撮影するマンモグラフィー＝名古屋市中区の中日病院で

乳がん発見 ぜひ受診を

も高いと思います。
上下方向から一枚、斜めの左右方向から一枚

ことができ、位置関係も分かるようになります。
乳腺が発達している若い女性は、乳腺としこりことで、できるだけ広範囲に、写し損ねを減らすばくのことも考えると、

乳がんは早期に発見すれば治る可能性が高いがんです。年に一度は検診に来てください。四月は比較的すいていますよ。（赤峰美智代診療放射線技師・談）

④7 放射線科・マンモグラフィー

あまりマンモの利点はありません。中日病院では三十五歳以上が対象。それ以下はエコー（超音波）検査がおすすめです。

中日病院では、乳腺専用のレントゲン撮影装置「マンモグラフィー」を導入。乳腺が発達している若い女性は、乳腺としこりの区別がつきにくく、被ばくのことも考えると、